

## 「東ドイツのカバー」いろいろ

鈴木 秀文

東ドイツは、1945年にドイツ国が第二次世界大戦の敗戦で滅亡し、米・英・仏・ソの4カ国による占領下に置かれました。

1948年より行われた米・英・仏の占領地域による通貨改革を切っ掛けに、政経両面に分断国家形成の動きが見られ、ソ連側もベルリン封鎖で対抗し、東西ドイツ分断は決定的となりました。1949年9月のドイツ連邦共和国（西ドイツ）建国を受け、翌10月にドイツ民主共和国（東ドイツ）の建国が宣言されました。ドイツ社会主義統一党（SED）の一方独裁であり、計画経済の下で1951年より第1次五カ年計画が開始され、中央集権化が図られました。

1953年3月、ソ連のスターリンの死去を契機に、抑圧的な政府の姿勢に反発した東ベルリン労働者のデモを契機に、東ドイツ各地で反ソ暴動「6月17日事件」が起こったが、ソ連軍の介入によって弾圧されました。1961年8月には西ベルリンとの境界に「ベルリンの壁」が建設され東西冷戦の象徴となりました。

1989年5月に行われた地方自治体選挙で開票不正があり、政府への不信感が強まり、他の中東欧の共産主義国が次々と民主化すると、オーストリアなどを經由して、国民が西ドイツへ大量脱出しました。10月9日のライプツィヒでの反政府運動「月曜デモ」直後にホーネッカーが失脚し、高まる国民の民主化要求に東ドイツ政府は11月9日「ベルリンの壁」を開放しました。1990年に初めての自由選挙で西ドイツとの統一を主張する勢力が勝利を収め、7月には通貨統合、そして10月3日には西ドイツに併合され、41年振りにドイツは再統一され、東ドイツは消滅しました。

今は亡き東ドイツの歴史をあちらこちらから集めたカバーで振り返って見ました。

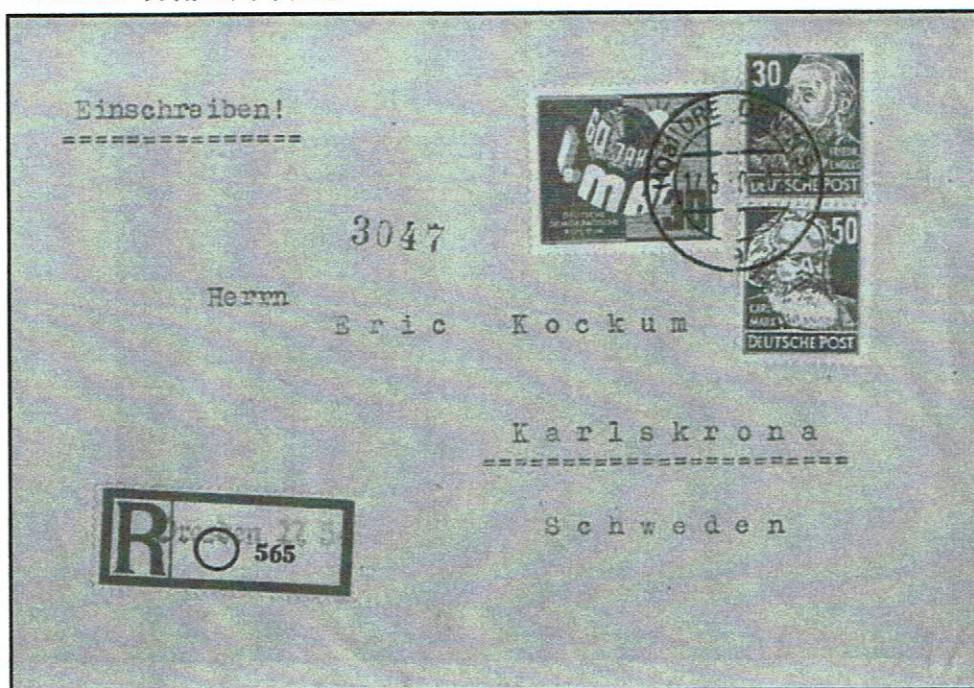
1949.10.9 UPU75周年記念

1950.6.14 18世紀ドイツの作曲家 ヨハン・セバスティアン・バッハ

1950.7.1 ライプツィヒ ドイツ切手展

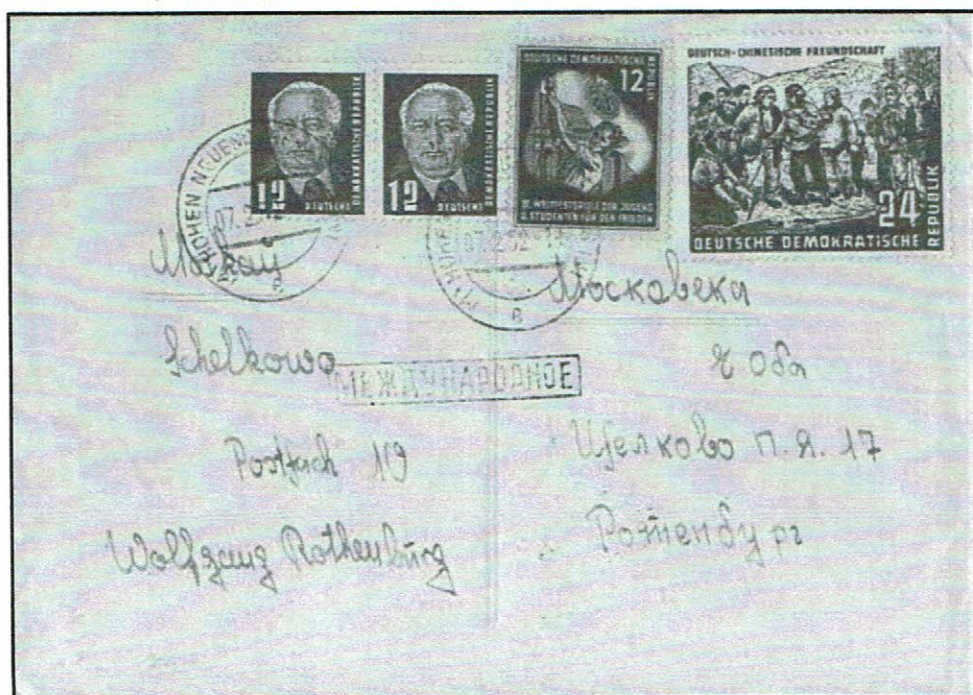


1950.3.1 労働60周年記念

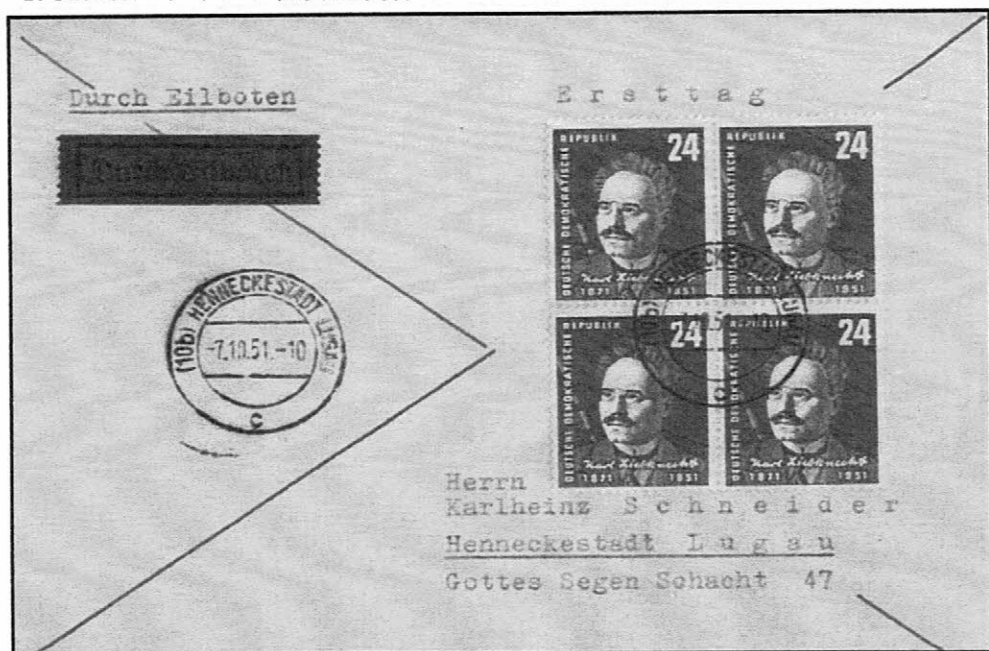


1951.6.27 東ドイツと中国の友好公布

1951.8.3 第3回 世界ユースフェスティバル ベルリン1951



1951.10.7 ドイツの社会主義者 カール・リープクネヒト



1951.10.28 スタンプの日



1952.1.12 冬期スポーツ大会 1952



1952.10.15 政治家で体操の父 フリードリヒ・ルートヴィヒ・ヤーン

